

なないろ通所児保護者からの終了時（就学時）のご感想

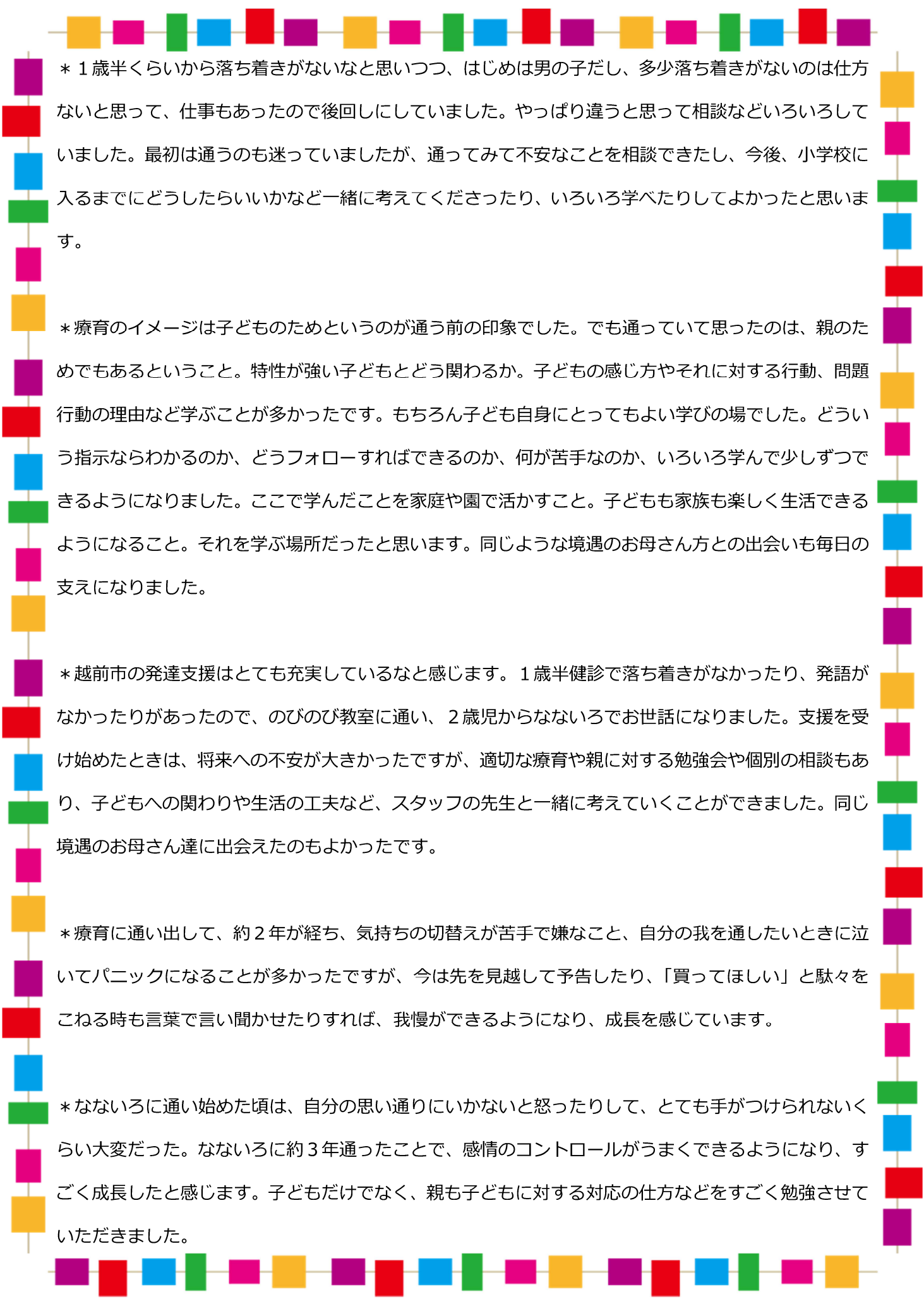
* 3歳の頃からなないろに3年通い、初めはじっとしていることが苦手・集団行動ができない、同年代の子が苦手ということなどがありました。療育を受け、先生から困ったときの対応の仕方なども詳しく教えていただき、少しずつ改善していきました。親も対応の仕方をたくさん学ぶことができ、家でも実践するという積み重ねで変わってくれたと思います。同じ悩みを持つお母さん達と悩みを話し合えたことも良かったです。

* 1歳半健診のときに声をかけられた時は自分の子が「正常ではない」と言われたようでショックを受けたし、認めたくなかった。なないろや医療機関に通って自分が知識を入れていくことで自分のためにもなったし、何より子どもにとって良かったし、同じ悩みを持つ親に出会えたことが良かった。何か悩んだとき、専門知識を持った人に相談できる場所があると安心する。通って良かったです。

* 発達についての知識は全くなかった。園から集団行動での困り感について知らされ、最初はただ不安になるばかりでこの先どうすればいいのか悩んでいたが、このような支援の存在を知り、何もせずにこの先、後悔したくないとの思いから通うことを決めた。通う中で子どもの特徴や行動を実際に見て感じ、知ることができたことは今後の生活に対しても大事なことだと思う。小学校への引継ぎ等もひとりでは不安で耐えられていたかわからない。この先も不安だが、自分は子どものことを認めてあげられると思う。

* なないろに通うことでその間はしっかり子どもと向き合う時間が持てるので、見逃しがちな子どもの小さな変化に気づくことができた。さまざまなグッズやアイテムを使うことで、子どももできることが増え、喜んでくれる。逆に苦手なことも見えてくる。他の保護者との情報交換の場にもなる。

* 療育は受けておいた方がよいと聞いていたので、少しでも本人のためになるならと通い始めましたが、正直それほど期待はしていませんでした。1年半ほどの間でしたが、本当にびっくりするほど本人に変化があり、自信がついてきたようです。本人もなないろに通うのが楽しみなようで楽しく通えてよかったです。



* 1歳半くらいから落ち着きがないなと思いつつ、はじめは男の子だし、多少落ち着きがないのは仕方ないと思って、仕事もあったので後回しにしていました。やっぱり違うと思って相談などいろいろしていました。最初は通うのも迷っていましたが、通ってみて不安なことを相談できたし、今後、小学校に入るまでにどうしたらいいかなど一緒に考えてくださったり、いろいろ学べたりしてよかったと思います。

*療育のイメージは子どものためというのが通う前の印象でした。でも通っていて思ったのは、親のためでもあるということ。特性が強い子どもとどう関わるか。子どもの感じ方やそれに対する行動、問題行動の理由など学ぶことが多かったです。もちろん子ども自身にとってもよい学びの場でした。どういう指示ならわかるのか、どうフォローすればできるのか、何が苦手なのか、いろいろ学んで少しずつできるようになりました。ここで学んだことを家庭や園で活かすこと。子どもも家族も楽しく生活できるようになること。それを学ぶ場所だったと思います。同じような境遇のお母さん方との出会いも毎日の支えになりました。

*越前市の発達支援はとても充実しているなと感じます。1歳半健診で落ち着きがなかったり、発語がなかったりがあったので、のびのび教室に通い、2歳児からなないろでお世話になりました。支援を受け始めたときは、将来への不安が大きかったですが、適切な療育や親に対する勉強会や個別の相談もあり、子どもへの関わりや生活の工夫など、スタッフの先生と一緒に考えていくことができました。同じ境遇のお母さん達に出会えたのも良かったです。

*療育に通い出して、約2年が経ち、気持ちの切替えが苦手なことで、自分の我を通したいときに泣いてパニックになることが多かったですが、今は先を見越して予告したり、「買ってほしい」と駄々をこねる時も言葉で言い聞かせたりすれば、我慢ができるようになり、成長を感じています。

*なないろに通い始めた頃は、自分の思い通りにいかないと怒ったりして、とても手がつけられないくらい大変だった。なないろに約3年通ったことで、感情のコントロールがうまくできるようになり、すごく成長したと感じます。子どもだけでなく、親も子どもに対する対応の仕方などをすごく勉強させていただきました。